

北海道国立大学機構オープンイノベーション・センター設置準備
令和3年度 帯広畜産大学地域共創ファンド公募要項

帯広畜産大学産学連携センター長

募集趣旨

令和4年4月より、帯広畜産大学は、小樽商科大学及び北見工業大学との経営統合により、農商工に関する各大学の強みを結集させ、北海道経済・産業の発展に寄与する北海道国立大学機構オープンイノベーション・センターを発足する予定です。

上記に先駆けて、帯広畜産大学では令和3年4月より研究成果の社会実装を目指して産学連携の好循環を生み出すべく企業等集積プラットフォームをスタートしました(URL: <https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/platform>)。

本プラットフォームは企業等の「大学の研究活動をもっと知りたい」といったご意見に応じて、研究者の活動や情報を積極的に発信すると同時に、ミニ交流会や教育セミナーなどの開催を通して、気軽に大学と相談・連携できる接点づくりを目指しています。

本事業は、上記プラットフォーム活性化策の一環として、プラットフォーム参画機関と本学の連携による研究開発コンソーシアムの構築や、共同研究を推進する資金支援を行う事を目的に「帯広畜産大学地域共創ファンド」として構築したものです。

これにより、北海道の産業振興や道内企業等が抱える具体的な課題を本学が共同で解決する取組み、人材育成等を活性化させる事を目的とするものです。

募集要領

募集内容

北海道経済・産業の発展、引いては国際社会の繁栄に貢献し、実学の拠点として知の社会実装を推進するため、大学と企業等との連携を加速させる以下の内容について公募いたします。

A) コンソーシアム形成支援型 (最大 30 万円/年度×1~2 件)

新たな研究開発を行うための仲間を集め、コンソーシアムを構築するための資金。

B) 共同研究加速型 (最大 80 万円/年度×1~2 件)

企業等を含む共同研究を加速させるための資金。(※)

※自社にない ICT を活用して課題解決に取り組みたい地域企業があれば、特別枠として ICT 企業との連携を本学 URA が調整いたしますのでお問合せください (ICT 共同研究加速型・特別枠)。

申請資格者 (研究代表者)

帯広畜産大学に所属する教員と企業等集積プラットフォーム入会している企業等 (※) との連名とします。特に小樽商科大学や北見工業大学との協同による提案、若手研究者や女性

研究者が参画する提案を歓迎します。また、B)においては、これまで企業と連名で競争的資金応募経験があり採択されなかったが、データを追加すれば来年度の採択が期待されるものを優遇します。

※まだ「企業等集積プラットフォーム」への入会が済んでいない場合は、[HP](#)よりお申し込みください。

申請対象経費

A) コンソーシアム形成支援型

セミナー・会議費、旅費、消耗品費等

B) 共同研究加速型

消耗品費、分析費、旅費、備品費（合算による備品購入も可）等。

ただし、企業と連携した研究開発活動の支援を目的としているため、学会参加費等学術的な活動についての予算は不可とします。

経費の使途と研究内容との関連を明確にした上で計画し、申請書に明記してください。

研究分担者

大学の所属教員に限らず、他大学の教員、公的研究機関や民間企業の研究員についても、研究分担者として研究に参加できることとします。小樽商科大学や北見工業大学の研究者との共同研究を歓迎します。

研究期間

契約締結日から令和4年3月31日。

申請方法

申請者は、申請前に申請課題について本文末尾の「お問合せ先」に記載の帯広畜産大学産学連携センターに連絡し、URA等担当者との電話又はWeb会議等による事前相談を行います。

申請者は、URA等および企業等担当者と事前協議を行った上、申請書にURA等による見解を記載してください。

上記を行った上で、研究課題、研究計画、必要経費、研究期間等について記載した「共同研究申請書（様式1-1）」1部を提出してください。

申請書提出期限

令和3年8月31日（火）17時必着とします。

募集様式・事前相談/提出先・提出方法

申請様式は、下記ウェブサイトよりダウンロードしてください。

申請書の提出は、電子媒体（Word形式）を下記の提出先メールアドレスに提出してください。

【様式ダウンロードURL】 <https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/pf-collabo2021>

【事前相談/提出先メールアドレス】 crcenter@obihiro.ac.jp

審査

審査は帯広畜産大学産学連携センター長が行い、2週間以内を目途に申請者へ審査結果を通知します。

なお、応募内容により、必要に応じて産学連携センター教員による個別のヒアリングを行う場合があります。また、審査の結果、採択額が申請額より減額となる場合があります。

資金の配分

採択された場合は、資金が申請者である大学教員に研究費として配分されます。本研究の実施にあたり共同研究先の大学や企業等への資金配分が必要な場合は、本学を含めた研究実施機関の間で締結する共同研究契約書に基づき、各機関に所用の経費を配分します。

間接経費

限られた財源のなかで、取組みを最大限活性化させるという観点から、公募の申請にあたっては、研究に必要な直接的経費のみ計上できることとし、本共同研究において他機関への資金の配分が必要な場合、本研究に係る間接的経費は、研究を実施する各々の機関において負担していただくこととします。各機関においては本趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

研究成果報告

共同研究の代表者は、研究終了後60日以内に「共同研究報告書(様式1-2)」を、申請書提出先宛に提出してください。また、研究成果の公開および共有を目的とした報告会を開催し、研究代表者に成果を発表していただきます。詳細については別途お知らせいたします。

本研究による成果の発表

本共同研究による成果を発表する場合は、必ず本共同研究による旨を明記してください。

【和文】

帯広畜産大学産学連携センター 地域共創ファンド(2021-#)

【英文】

Regional co-creation fund(2021-#) Center for Industry-University Collaboration,
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

注) #には採択通知による課題番号を記入してください。

知的財産の取扱いについて

本共同研究の実施により生じた知的財産権の取扱いは、国立大学法人帯広畜産大学知的財産ポリシー (<https://www.obihiro.ac.jp/ip-policy>) に準じた取扱いをいたします。

個人情報の取り扱いと秘密保持

申請に関連して提供いただいた個人情報については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)及び関係法令を遵守し、帯広畜産大学地域共創ファンドに関するものの目的にのみ利用します。(ただし、法令等により提供を求められた場合を除きます。)

また、提供いただいた全ての情報は、帯広畜産大学内で適切に管理し、記載者の同意なく

帯広畜産大学外の第三者に提供することはありません。ただし、今回申請いただいた研究課題等については、小樽商科大学、北見工業大学と連携したオープンイノベーションを推進していく上で随時検討の材料とさせていただきます（この場合、応募者の方へ質問させていただくこと等があります。）。

****お問い合わせ****

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線1-1番地
帯広畜産大学 産学連携センター 産学連携推進室
東・高橋
電 話 0155-49-5540（又は 5771）
メールアドレス crcenter@obihiro.ac.jp